

くら・ぴあ通信

令和2年8月号(第24号)

社会福祉法人 ひとほ福祉会

指定通所支援事業所

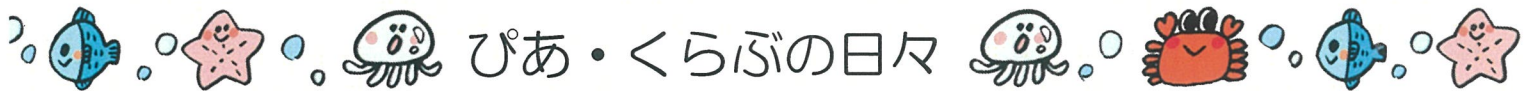
くらむぼん(0826)42-2188

ぴあ・くらぶ(0826)42-1144



ジメジメ雨が降り続いた梅雨も終わり、季節は夏に移り変わります。皆様、大雨の被害はありませんでしたでしょうか?

コロナウイルスに、大雨に、猛暑…今年は気を休める間もありません。どうか安全に、健康に、日々を過ごせますように…。そして、今年の夏休みは短くなりましたが、素敵な思い出が残る夏になりますように。



ぴあ・くらぶの日々

小学生たちが学校から帰ってくると、キッズの部屋も賑やかになります。

子どもたちは、手を洗った後スタッフの所へ行き「30円ください」と言い、おもちゃの30円をもらいます。おやつ棚にはそれぞれ『10円』『20円』『30円』の引き出しがあり、30円分のおやつを買って食べるかは子どもたちの自由です。

大きさよりも数が大事!「いっぱい食べたいから10円のおやつを3個買おう」と言っていたA君に、スタッフが「30円の引き出しも見てみたら?大きい袋に入るとるんよ。」と声をかけました。A君は驚いた表情になり、30円の引き出しを開けてみます。「ええ!ほんまじゃ!こっちの方が袋大きくていっぱい食べれそう!」と言い、悩んで…悩んで…「今日は10円のおやつ3個にするけど…明日は30円のおやつにしてみようかな!」と、自分で考えて決めました。

子どもたちはおやつの際にも、驚きや気づきがあり、自分で考えて選ぶ力を身につけていることを実感する、日々のおやつの際です。



活動の様子



くらむぼん

毎週月曜日は、言葉遊びの活動をしています。その一環として、7月はかるた作りをしました。2~3人でグループになり、読み札と絵札を考えます。いい言葉を思いついても、絵に描けないと作れません。どんな言葉なら絵にできるか、話し合いを重ね、作っていききました。言葉で伝える難しさ、言葉を絵にする難しさを感じながらも、上手くできたときには満面の笑み。お迎えに来たお母さんにも見せるほど気に入っていました。



ぴあ・くらぶ

7月のスマイルの活動は、感覚遊びで『新聞紙遊び、絵の具の塗りたくり、片栗粉スライム』など…いろいろな遊びをしました。毎週火曜日に活動しているひまわりグループは、絵の具の塗りたくりで、大きな海をつくりました。小麦粉を混ぜた絵の具はトロっとしていて不思議な感触。感触を楽しみながら完成させた海を見ていると暑い夏も涼しく感じられそうです♪

